



# 森林の魅力推進事業 植樹体験

5月30日（火）森林の魅力推進事業として、植樹体験が行われました。1月には森林の環境保全に関わる方々とジョイントミーティングを行い、木質バイオマス発電やカーボンニュートラル、森林組合の役割や林業大学校について学び、林業機械のシュミレーターを使った体験なども行っていましたが、いよいよ植樹体験！ということで、とても楽しみにしていました。今回植樹する山は↓こちら！地元の温泉施設ユメリアの裏山です。とても広くて「うわあ〜」という声があがりました。



苗は30cmほどのサイズ！今回植えたものは、生徒の孫の世代あたりで伐採されるそうです。周りには、すでに伐採された切り株がたくさんありました。数十年で直径40〜50cmに成長するんですね、楽しみです。



植樹する斜面は、以前生えていた木の枝や切り株がたくさんあり、足下が不安定でした。まずは、植える場所を確保するために、大きな枝をよせます。作業の手順は、佐々木林業さん、秋田県林業大学校の方々の協力の下、進められました。林業大学校からは1年生の生徒さんが来ていて、年齢が近かったので、打ち解けるのも早かったようです。

切り株に座った“森の妖精”に遭遇した颯くん↓妖精に苗を渡していました。妖精の正体は？



## 作業①



苗を入れる穴を開ける

## 作業②



周りを踏み固める

## 作業③



固定されたか確認する

